

いるまシルバーだより

一般社団法人 入間市シルバー人材センター

令和7年7月号 第107号



令和7年度
定時総会開催 2P

第16回元気な入間
文化祭模様 6・7P

「軽便鉄道に乗って」 8P
「宮古島サイクリング旅」 9P

令和7年度定時総会が開催されました

令和7年6月19日(木) 午前10時00分より、博物館1階講座室において、令和7年度定時総会が開催されました。総会に先立ち令和6年度にお亡くなりのお仲間会員8名のご冥福を祈り黙祷が行なわれ、池上久雄理事長の挨拶となりました。その後、ご来賓の市長 杉島理一郎様、市議会議長 横田淳一様、のご挨拶をいただき、公益財団法人いきいき埼玉永沢映様、県議会議員泉津井京子様、松本義明様、衆議院議員すぎむら慎治様より頂いた祝電を代読させていただきました。その他に福祉部長の須田美菜子様にもご臨席賜りました。杉島市長をはじめ多くの来賓の方々にご臨席を賜りご祝辞や応援メッセージをいただきました。

5分間の休憩を挟みまして、午前10時25分から総会資格審査の報告として、総会員数1,409名の内、総会出席数は、委任状等を含めて971名で総会成立の宣言がなされました。

議長には、黄倉貢会員が選任され、議事録署名人に君島松枝会員と松村みどり会員が議長より選任され、書記には小林辰也職員と佐藤夢菜職員が任命されました。

続いて長濱道廣監事による監査報告後に令和6年度の事業報告がされました。

議案に入り第1号議案 令和6年度計算書類等の承認について、事務局から説明がされ、質疑応答後に採決が行われ、原案とおり承認可決されました。

続いて第2号議案 理事1名の選任（案）の承認について理事長から説明がされ、原案どおり承認可決されました。その後、令和7年度の事業計画と収支予算等について事務局から報告がされ、最終的には午前11時00分に閉会いたしました。ご参加ご協力をいただきまして誠にありがとうございました。



令和7年度 理事会報告

●第1回理事会（令和7年5月22日開催）

審議事項

1. 令和7年度定時総会について
2. 令和6年度事業報告の承認について
3. 令和6年度会計書類等の承認について
4. 年会費の免除について
5. 安全就業規程の改正（案）について

業務執行状況並びに一般報告

1. 入退会者について
2. 代表理事・業務執行理事の業務執行状況について
3. 各委員会報告
4. その他

総会のご挨拶

皆様、こんにちは！

本日はご多忙の中、入間市長 杉島様を始め、ご来賓の皆様、そして会員の皆様にご臨席賜り、誠にありがとうございます。

日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

さて、昨年度、令和6年度は、社会経済活動が再開された一方で、物価高騰が生活に影響を与え続けました。そのような中、当センターは高齢者の皆様の就業機会確保に努めてまいりました。しかし、痛ましい死亡事故が発生したことは、大変残念でなりません。心よりご冥福をお祈り申し上げますとともに、安全就業の徹底を改めて誓います。令和6年度は、傷害保険の支払額が増加し、特に転倒による骨折が多く発生いたしました。

また、事務局体制の変更や「フリーランス新法」への対応に注力し、会員専用ウェブページ「Smile to Smile」の普及を進めました。

派遣事業では、請負契約からの切り替えや新規受注により、就業延人員、契約金額ともに増加という明るい結果も得られました。

本年度、令和7年度も、世界情勢の複雑化や物価高騰、各種法制度への対応など、厳しい状況が続くと見られます。そのような中、当センターは「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、「第2次中期基本計画」を指針に事業を展開してまいります。

令和7年度は、特に「安全はすべてに優先する」を理念とし、安全巡回の強化等を通じて、会員の皆様が安心して働く環境づくりを最優先に進めます。

また、会員の増強と女性会員比率の向上、高齢者の生きがいと健康維持のための就業の場の確保に努めます。

結びに、今年度も引き続き、会員の皆様の健康と絆を大切に、活気あるセンター運営に取り組んでまいりますので、なにとぞよろしくお願ひいたします。



代表理事
理事長
池上 久雄

新任理事のご紹介



行政理事
井ヶ田 剛 氏
入間市役所 高齢者支援課課長

委員会活動報告

総務 委員会

総務委員会として、令和6年9月から新メンバーとなり、この9ヶ月間、精力的に活動してまいりました。

当センターでは、積極的にデジタル化を推進しておりますが、総務委員会でもその一環として、会議開催通知や議事録などの紙媒体による発送を取りやめ、グループラインを活用した情報共有を徹底しております。

主な活動としては、「会員の皆様 お知らせ版」（4月発行）や定時総会議案書（6月）の封入・発送作業を担当いたしました。また、入会説明会では受付業務に加え、「会員の体験談」として週替わりで登壇し、入会希望者の皆様へセンターの魅力をお伝えする役割も担っております。その他、サークルパンフレットの更新作業（7月発行）にも携わっており、「ウォーキング大会、文化祭」では、実行委員として参加し、企画運営に貢献しています。



常に前向きな姿勢で様々な取り組みに尽力してくれる委員会メンバー、そして日頃よりご理解ご協力くださる会員の皆様には、心からの感謝の気持ちでいっぱいです。

【副委員長 君島松枝】

安全・ 適正就業 委員会

当委員会では、会員の安全・適正な就業の実現を目的として講習会や安全パトロールなどを実施しています。

1月21日には、75歳以下の公用車運転者を対象にした交通安全講習会をセンター大會議室で開催し、28名の参加がありました。狭山警察署に講話していただき、横断歩道付近を通過する際には「人が飛び出さない



だろうと考えるのでは無く、飛び出してくるかもしれない」と考えて運転することが大事であることを学びました。

5月20日には、職群班役職者研修会を産業文化センターで午前・午後の2回開催し、合計103名の参加がありました。研修会の前半は池島事務局長の説明により班長・副班長の役割や安全な就業、トラブル事例などを学びました。後半は、5～6名のグループに分かれ交流会を開催し、日々の就業で気になっていること等を共有しあい、楽しい時間をすごせたと思います。

上記活動のほかに、規程類の改正案も理事会に上程いたしました。安全対策を実施しなかつたことによるトラブルが発生した時には理事会で審議の上、就業の制限を課すことを可能にすることや、機械器具を使用する会員は技能講習を要することとしたものです。

今後とも、講習会及び安全パトロールを強化し事故0を目指に取り組んでまいります。

【委員長 本橋洋志】

会員募集 委員会

私たち委員会の一番の活動はポスティングです。どうしたら沢山の人達にシルバー人材センターについて知ってもらえるかを考えています。メンバーはポスティング状況の確認と共に、地区センターに置いてあるチラシの枚数、減り具合、体育館には置いてあるかなどを見て回りました。

昨今では企業の定年が延びてることもあり会員を増やす難しさもあります。登録者の皆様がより良い仕事に就けて、シルバー人材センターに入って良かったと思える場所にしたいと思っております。



【委員長 松村みどり】

元気で働く仲間

今回は、村田ハツ子さん（83歳）にインタビューをさせていただきました。

まずは、入会のきっかけをお聞きしました。

67歳のときご主人を亡くされ、5年後に入間市に住まいを移し、生活の為にいろいろな仕事に従事され、その後、シルバーのチラシを目にする事になり、75才で入会。

入会して2年間中学の配膳の仕事に携わり、その後、田村製作所と金子第一保育所の清掃作業に就業。今もその2カ所で元気で働いています。

その他、ポスティング、他の保育所の臨時応援などほぼ毎日積極的に働いていらっしゃいます。仕事の合間に、シルバー主催のパソコン教室に通われるなど意欲満々。今後は地域のボランティアにも参加する予定です。

朝5時に起き、娘と孫の弁当作りから始まり、一通りの家事をこなし仕事へ。毎日、体を動かし、日々規則正しく生活する事が、健康維持につながっていると話されていました。

辛い事、嫌な事、楽しい事があるけれど、それが人生だと話されていたことが、とても印象に残りました。インタビューの間もずっとニコニコ笑顔ではつらつとお話しされた姿や、いろいろなことに前向きである姿勢に共感させられました。



インタビューを受ける村田さん

80歳超えで活躍！

2025年5月現在

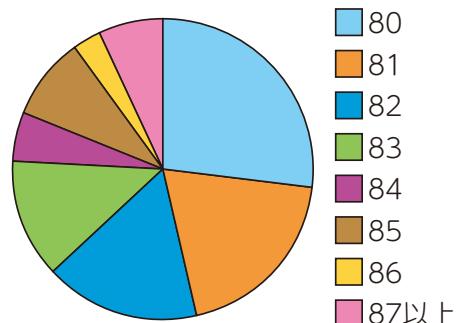
全就業会員約1,500名のうち、80歳超えの会員133名（男性90、女性43）が、元気に就業されています。右グラフが、80歳以上で就業されている年齢です。

80歳以上の男女別での就業比率

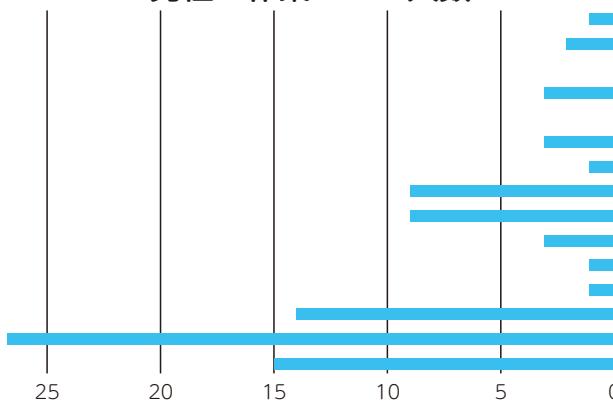
女性の就業比率が高いです。

	会員数	就業者数	就業比率（%）
男性	148	90	61
女性	53	43	81

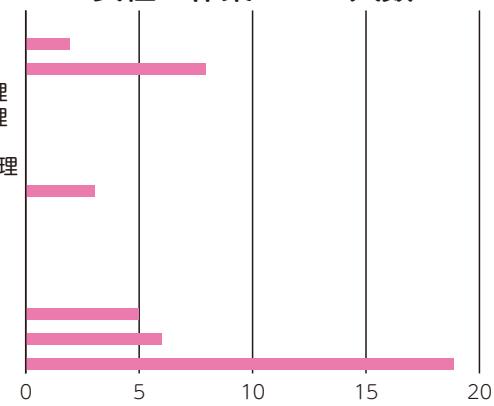
80歳以上の就業比率



男性の作業ごとの人数



女性の作業ごとの人数





杉島市長

みんなで歌う
わくわく!!



IRUMA-sjc 2025

第16回 元気な入間文化祭



今年多くの方に
参加していただき
にぎやかで楽しい
文化祭になりました！

風に吹かれて



EEHOP（オカリナの会）



オーシャンハワイアンズ



(写真／森内・今泉)

阿波おどり愛好会



みんなで踊る
ワクワク!!

竹の友（尺八演奏）





軽便鉄道に乗ってきました

条川 幸雄

軽便鉄道をご存じでしょうか？

日本の鉄道の線路幅は、主に標準軌（1435mm：新幹線、京浜急行・京成・都営浅草線、東京メトロ銀座線・丸の内線など）と狭軌（1067mm：JR在来線、東武、西武、東急、小田急など）があります。

更に、日本に3路線のみ、特殊狭軌（軽便鉄道762mm）という鉄道が有ることを知り、出かけてきました。

ひとつは、ニュースでも有名な、黒部峡谷鉄道ですが、これは観光列車です。

生活路線として、今でも活躍しているのが、三重県四日市のあすなろう鉄道と三重県桑名市の三軌鉄道北勢線で、今回この2つの路線を目指してきました。

私の趣味は「乗鉄」で、普通列車での長距離乗り継ぎや秘境路線を楽しんでいます。

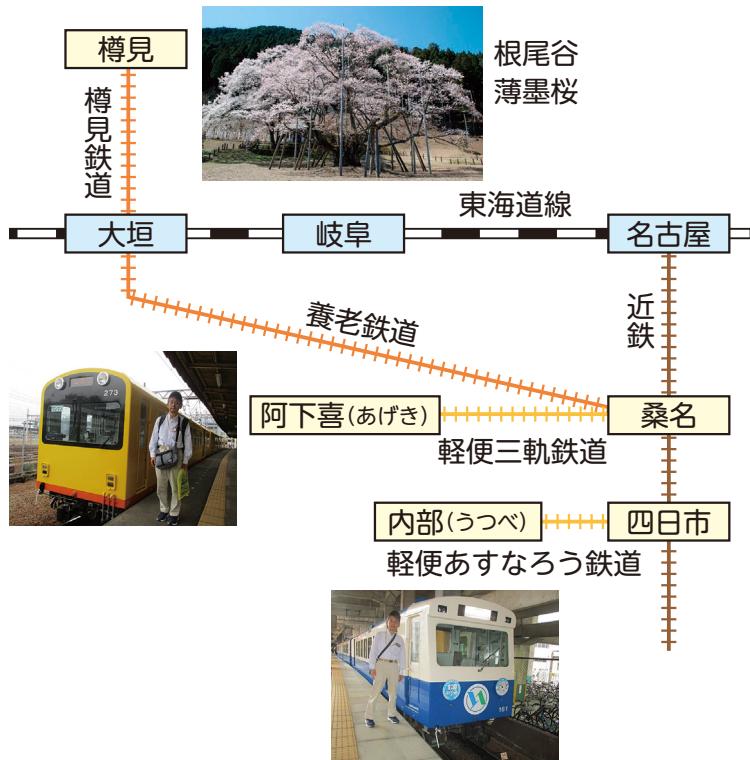
40年前の北海道一周や、現役時代、単身赴任先の神戸から普通列車を乗り継いで池袋に帰ってくる（11時間かかります）等により、流れる車窓、運転台の様子、運転手の操作と信号や計器・ポイントの動き等をながめるのが楽しみでした。

定年退職後、長年の夢であったJR主要路線の走破を始めました。

大宮から盛岡へ、大宮から新潟・秋田経由青森へ、神戸から博多へと普通列車での旅の後、秘境路線である五能線、只見線、飯山線、飯田線、磐越東・西線の走破や特急での九州一周を楽しんできました。

青森の五能線の乗った際に、途中駅の五所川原から出ている津軽鉄道が気になり、昨冬、ストーブ列車に乗ることが出来ました。

これを機に、地方の私鉄の魅力にはまり、今回、三重県、岐阜県を廻る計画となったのです。



四日市から軽便あすなろう鉄道で終点まで往復し、桑名から軽便三軌鉄道で往復した後、養老鉄道で大垣に抜け、樽見鉄道で岐阜県樽見に到着し、日本3大桜で有名な根尾谷薄墨桜を見ることが出来ました。

おとぎ話の様な軽便鉄道や、養老鉄道、樽見鉄道での、ゆっくりのんびり流れる車窓、小さな駅舎、古びた運転台、ワンマン列車での地元客の乗降のただずまい、最果ての下車駅での散策、ひなびた宿屋での風呂上りの一杯を満喫することが出来ました。

満足満足と夢のような時間を振り返りながら、心は既に次回の旅情へと向かい、全国路線図を眺めているところです。

宮古島サイクリング旅

リサイクルプラザ再生品G 菅原 友成

自転車は就業先の清水さんとの出会いから始まりました。彼は私がシルバー人材で働く（8年前）前から就業していて、毎日6段変速の自転車で国道16号線を越えて通っていました。最初は何も思いませんでしたが、自転車の話がはずんだ事とサイクリングブームに乗り自転車にはまり込み、6段変速の折りたたみ自転車を購入して入間川サイクリングロードや多摩湖自転車道を走り込みました。自転車は自分のペースでゆっくり、時には立ち止まりたり、自由にコースを変えてみたりと、思うままに走ることができるのが最大の魅力です。

各地のサイクリング情報を観ながら、聖地であるレンタサイクル利用の「しまなみ海道」単独行動を計画して自由気ままに2日間で40kmを走りました。瀬戸内海は小さな島々が点在してそれらを結ぶ吊り橋が織りなす風景はまさに絶景でした。

3月に予てから計画していた宮古島サイクリングツア（16人）に参加しました。羽田から沖縄経由で4時間程で到着し、午後から自転車で20km走りました。平坦な地形と関東では見られない豊かな自然でのんびり食事。宮古島の魅力は島々をつなぐ橋とエメラルドグリーン（宮古ブルー）の景観でした。橋の上から、海亀が透き通った海をのんびり泳いでいるのが見えました。3日間で80kmを走り宮古島時間を満喫しました。次の挑戦は熱帯魚と海亀が泳ぐ海でダイビングを計画しています。



第11回元気な入間ウォーキング大会開催！

開催日 令和7年11月8日(土) (午前8時30分受付開始予定)

場所 入間黒須市民運動場 自由広場 (現在コース検討中)

会員の皆様には [Smile to Smile] を通じてのアンケート調査にご協力をいただきありがとうございます。コース等の詳細は10月発行の「会員の皆様へ お知らせ版」でお伝えします！お仲間やご家族等、皆さんでのご参加を楽しみにしております！



就業者合同ミーティング開催

開催日 令和7年10月21日(火)

①10:00～12:00 ②13:00～15:00

場所 入間市シルバー人材センター 2階大会議室



今年の秋、再び民間業務の就業会員の研修会と合同ミーティングを開催いたします。研修会は、事務局から傷害事故や賠償責任事故について事例を交えながらの研修となり、合同ミーティングでは、他の就業先の皆さんの話に耳を傾け、困り事や心配事等、解決のヒントを見つけてみませんか。多くの皆さんのご参加お待ちしております。

※該当する方には、後日、開催通知をお送りいたしますのでご参加ください。

夏の健康を守る！

熱中症対策は「早め」「こまめ」が肝心



いよいよ夏本番を迎え、日差しが強く、気温の高い日が増えてきました。これから特に気をつけたいのが「熱中症」です。熱中症は、体の中の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調節がうまくできなくなったりすることで起こります。めまいや立ちくらみ、頭痛などの症状が出て、重症になると命にかかわることもあります。特に、シルバー世代は、暑さに対する感覚が鈍くなったり、体の水分が不足しやすくなったりすることがあります。そのため、「自分は大丈夫」と思わず、日頃からの予防がとても大切です。

熱中症予防の5つのポイント



- ①こまめな水分補給を！ ②暑さを避けて涼しく過ごしましょう！
- ③上手に休憩を取りましょう！ ④食事と睡眠をしっかりと！
- ⑤もしもの時は、迷わず周りに助けを！

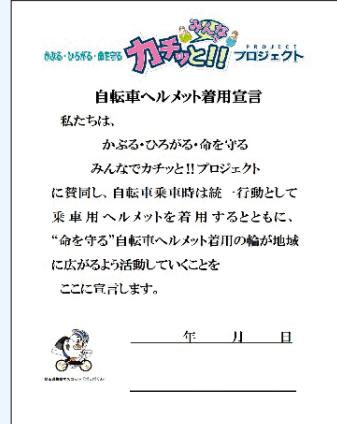


※熱中症対策としてセンター受付で水に溶かすタイプの経口補水パウダーを販売しています（450円/10包入）

安全への願いを込めて！ 『みんなでカチッと!!プロジェクト』賛同宣言

6月19日に開催された総会閉会後に、埼玉県警が推進する『みんなでカチッと!! プロジェクト』に賛同し、池上理事長が自転車ヘルメット着用宣言を行いました。このプロジェクトは、自転車に乗る際のヘルメット着用を推進し、万が一の事故の際に大切な命を守るための取り組みです。

当センターもこのプロジェクトに賛同し、会員の皆様と共に地域の交通安全に貢献してまいります。自転車をご利用の際は、ご自身の安全のため、ヘルメットの着用にご協力をお願いいたします。



安全就業規程の改正について

会員の皆様が安全に就業できる環境づくりの為、安全就業規程を改正いたしました。

- 第3条（心得）が14項目ありますが、「心得を守れずに事故またはトラブルを起こしたときは、理事会にて審議のうえ、就業の制限を課す場合がある。」と改正しました。会員同士お互い尊重し合い、共働・共助の精神で就業していただきますようお願いいたします。
- 第8条（機械・器具類の使用）について、「技能講習を要する機械・器具を使用する場合は、当該講習を受講すること。受講に要する費用の半額をセンターが負担するものとする。」刈払機等の事故や故障等を防ぐため、順次就業先毎に技能講習の受講に取り組み、安全な就業の場を提供できるよう努めて参ります。



「オレンジガーデニングプロジェクト」に賛同

入間市が参加しているプロジェクトに当センターも賛同しました！

「9月はオレンジ色の花で飾りましょう！」

オレンジ色は認知症啓発のシンボルカラー。

「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう！」という思いを共有し、楽しみながら花を育て、全国各地でオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです。入間市でも令和3年度から、オレンジガーデニングプロジェクトに参加しています。この活動をきっかけに、認知症について考え、周囲の人と話したり、認知症の人と一緒に花を育てたり、人・地域・社会との繋がりをもち、認知症になつても暮らしやすいまちをみんなで創っていきましょう！



事務局からのお知らせ

働き方改革における 事務所電話対応時間の変更について

令和7年10月より事務所の電話受付時間が変更になります。

変更前：8時30分～17時00分

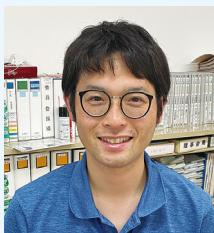
変更後：8時45分～16時45分（30分短縮）

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【短縮理由】短縮する時間帯の電話件数が少ないと想定したこと、朝礼時間を始業時間に合わせること、朝礼中の着信に対応できること、就業開拓員の勤務時間は16時00分まで。



昇進のご挨拶



この度、係長職を拝命いたしました。日ごろから会員の皆様や他の職員の支えあってのことだと思っております。心から感謝の意を申し上げます。微力ではございますが、センターの発展のために尽力していく所存ですので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻をよろしくお願いします。

小林 辰也



グラウンドゴルフ大会 参加者募集！

令和7年11月15日(土) 場所：市民運動場

【多くの方のご参加をお待ちしております！】

連絡先：長嶋淳 (090-5802-6097) 伊藤純一 (090-9810-5784)

主催：とよおかの会（サークル）

会員数

男 965名 女 453名

計 1,418名

(令和7年7月15日現在)

発行所

一般社団法人
入間市シルバー人材センター

〒358-0014
埼玉県入間市宮寺4102-288

TEL 04-2934-5350
FAX 04-2934-5307
E-mail iruma@sjc.ne.jp

（広報委員長 山本勝雄）

令和7年度の定期総会は博物館1階の講座室で開催されました。ご多用の中、ご来賓の皆さんにもご出席を賜り、ご挨拶を頂きました。この模様もお伝え出来たと思います。「元気な入間文化祭」も盛大に開催され、会員の皆様の活動の様子を伝えられたと思います。80才を超えて「元気で働く仲間」や「宮古島サイクリング旅」「軽便鉄道に乗ってきました」などまだまだ若者には負けないぞー！と聞こえてくるような元気に活動する仲間たちの様子もお伝え出来たと思います。

会員の皆様の日々の活動記事の寄稿をお待ちしています。

愛される、読んでもらえる「いるまシルバーだより」を目指して広報委員一同努力してまいりますので宜しくお願い致します。暑さが厳しい季節となりますので、暑さに負けずの体調管理をしっかりとおこなうことを心がけ、乗り切りましょう。

編集後記